

サブリーダー紹介

～教えて! ファミサポの魅力!!～

西条地区 中山恵子さん



ファミサポセンターに行った時、笑顔で声を掛けてくださる職員二人に、お母さん達はまずほっとするのではないかと思う。子育てがとっくに終わっている私も二人の声を聞くといつもホッとした気持ちになります。そして何といっても子どもの無邪気な笑顔です。サポートしながら、こちらの方が癒され、笑顔になれます。これからもサポートを続けて、子どもさん、親御さんたちの笑顔に、元気をもらいたいと思います。

押原地区 植松一美さん

私たちおばあちゃんファミサポからとても癒しをいただいてます!小さな赤ちゃんやお子さんは成長を見られることが楽しみです。また小学生は色々なお話をしてくれて、これまた楽しいです!

常永地区 河本春枝さん

いつも通りの感じで子どもたちと自然に関わっています。子どもたちの成長を身近に感じたり、親御さんたちとのコミュニケーションも取れることが嬉しいです。親御さんから子育てについて聞かれることもあります。多少なりともアドバイスが役に立っているかなと感じています。

ファミリーサポートしようわ 令和5年度活動実績

町では、安心して活動していただくためにも
補償保険に加入しています。
これまで18年間19,000件を超えるサポート
が全て安全に行われてきました。

依頼会員	561人	事前打合せ件数	126件
援助会員	161人	活動実績件数	792件
両方会員	12人		

ファミサポさん
ありがとう!!

スタッフからのお知らせ

事務局スタッフが変わりました!

8年間一緒にいた早田が児童センター(ゆめてらす)へ異動し、新しく守田が着任しました。
新体制のファミリーサポートしようわをこれからもどうぞよろしくお願ひいたします!

ファミサポでの8年間、多くの方達との出会いがありました。そして人の温かさ・優しさにたくさん触れることができ幸せな時間を過ごすことができました。お世話になった皆様には本当に感謝しています。ありがとうございました。これからは援助会員の1人として、少しでも力になればと思っています。

早田

4月から新しく担当になりました守田です。10年以上援助会員としてたくさんの子供たちの成長を見守っていましたが、このたびアドバイザーとして見守ることになりました。立ち位置は変わっても目線は変わらず、「隣にいるちょっとおせっかいなおばちゃん」として援助会員さんと依頼会員さんをつなぐ架け橋になれたらと思っています。よろしくお願ひいたします。

守田

発行元

昭和町役場 子育て支援課

ファミリーサポートしようわ

住所 / 山梨県中巨摩郡昭和町押越616 昭和町総合会館内

TEL / 055-275-8115

Eメール / fami-sapo@town.showa.yamanashi.jp

やつぱりいいこ

昭和町総合会館案内図



見てね!

ファミリーサポートしようわ

令和6年

8

特集号

ぶらんご通信

子育ては大変ですね。

「おむつも変えた、ミルクも飲んだ、ずっと抱っこしてるので泣き止まないの?少し休みたいな。」

「赤ちゃんを預けて久しぶりに美容院に行きたいな。」

「こどもと離れてちょっとだけ自分の時間が欲しい。」

「仕事で子どもの習い事の送迎に間に合わないけど、どうしよう?」

ファミリーサポートしようわは、そんな頑張っているママやパパの思いを

温かく支えて下さる会員さん(ファミサポさん)たちによって成り立っています。

大変な思いが分かるから何か力になればと養成講座を受けて援助会員になってくださった方々です。

そして子育て中のパパ・ママとファミサポさんをつないで有償のボランティア活動としてサポートを行います。

困ったこと、お手伝いをして欲しいがあればお気軽にファミサポのお部屋に相談に来て下さい。

出かけられない場合はお電話くださいね。(055-275-8115 平日8:30~16:45)

私たちはいつでもパパ・ママの味方ですよ。



フォローアップ研修

『子どもの脳と心を育てる』

講 師

山梨県立大学 名誉教授／精神科医
坂本玲子先生

皆さまご存じの坂本玲子先生による研修会!

〈子育てふあーむ〉で大好評だった、子育て中の方も

介護中の方も生きる勇気を感じられる話を

エネルギーで楽しく伝えてくれます。

帰る時は心が軽くなっていますよ。

会員の方はもちろん、興味をお持ちの方は

ぜひお越しくださいね。

日 時: 令和6年9月11日(水)10:00 ~ 12:00

場 所: 昭和町総合会館2階 相談・講習室

持ち物: 筆記用具 参加費: 無料

ミニ交流会のお知らせ

小さなお子さんをお持ちの方、ファミサポさんと一緒に涼しいお部屋で手作りしませんか?針も糸も使わず 可愛いくまを作りましょう!

日 時: 令和6年8月27日(火)10:30 ~ 11:30

場 所: 昭和町総合会館2階 ファミサポ室

持ち物: お子さんの飲み物

おむつ・着換え一式



参加費は無料です!

交流会ファミサポ秋まつり

日時: 令和6年11月30日(土)10:00 ~



劇団ぶーらん+復活!

ご家族皆様で

ぜひ見に来てね!

ファミリーサポートしようわ(TEL: 055-275-8115)へ

ご連絡をお願いします。(平日8:30~16:45)

ぶらんこ通信の発行に寄せて
町長 塩澤 浩



これまで私たちの生活を一変させてきた新型コロナウイルス感染症ですが、昨年5月に感染症法上の位置づけが5類へと移行して以降、私たちの日常や地域活動など社会がコロナ禍前の状況に戻り始めました。子育て世帯の皆様にとりましても、それ以前は、外出や公園へのお散歩などお子さまとの時間も思うようにならなかった日々だったと思いますが、最近は、感染への注意を払いつつも、お出かけなどお楽しみいただいているのではないかと思います。これまでの皆様方の感染対策へのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

さて、私は2期目の町政運営を担うことになり1年余りが経過いたしました。本町のこれまでのまちづくりを継承し、私は「社会福祉の充実」を重点的に取り組む政策の一つとして掲げ、中でも「子育て支援」においては、子育て中の皆様が、安心して子育てをでき、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりに取り組んでまいりました。

今年4月には、「子ども家庭センター」が本格稼働し、すべての妊娠婦や子育て世帯を対象に妊娠・出産・子育てのワンストップ窓口として、「母子保健」と「児童福祉」に関する相談に一体的に対応し、各家庭に応じた支援を切れ目なく行うことができる体制を整備いたしました。

また、ファミリーサポート事業は、町民並びに会員の皆様のご理解、ご協力により19年目を迎えており、核家族化が進む中、子育てで困っている方々を支えるため、欠かすことができない事業となっています。子どもは一人ひとりに個性があり、様々な出来事や事案が起こります。この事業は、その様なときに親子を支え、相談に乗ってくれる子育て経験豊富な援助会員さんたちとの橋渡しとなる大切な事業であり、町民同士の「助け合い」「つながり」の気持ちから生み出された町民主体の事業であります。

これからも援助会員の皆様とともに、手助けが必要な皆様の安心と子どもたちの健やかな成長を願い、歩みを進めてまいります。

引き続き子育て支援充実のため、子どもたちやその保護者の方々と対話をする中で、様々なご意見、ご要望に耳を傾け、「住み心地の良さを実感でき、いつまでも住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりに努め、地域の宝であるこどもたちの未来をより良いものに出来るよう取り組みを進めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げまして、ぶらんこ通信発行に寄せての言葉とさせていただきます。

サポートだより～遊び編(入学前まで)～



こどもは様々な遊びを通して成長発達しています。

年齢ごとに遊びの発達があり、

ファミサポさんたちは、

こどもたちが安心して

過ごせるように、幼子の心に

寄り添いサポートして

くださっています。

心のこもった全てのサポートに

ありがとう!!

今回は、報告書の中から一部を

紹介させて頂きます。



3歳 社会性の発達

こども同士の遊びが増えています。その中で思い通りにならない事も。しっかり自分の思いを表現して、自分の思いと相手の思いも知り我慢することを覚え始める時。

『抱きかかえると、『抱っこは嫌だ!』以前は抱っこが大好きで喜んでくれたのに、ちょっとお兄ちゃんになったのかな。でも夕方お迎えに行くと、部屋から走ってきて抱きついてきました。園の先生にも『今日は○○さんがお迎え来るんだよ!』と嬉しそうに話していたそうです。嬉しかったです。』

0歳 自分を感じる

生まれたばかりの赤ちゃんは泣くことで外の世界に働きかけ大人の反応を受け止めます。

『お腹がすいたよ～』『オムツがぬれたよ～』『さみしいよ～』『泣きたいや～』泣くことで伝える欲求のキャッチボールは存在を認められた実感となり、その安心感は発達の基盤になります。見えるようになって自分の手に気づき思う所に動かせるようになり、寝返り・ハイハイ……めざましい発達に伴って遊びの世界も広がります。

(3ヶ月児)『オルゴールメリーの音と動きに気づき、首を動かして見たり聞いたりしました。日に日に成長を感じ頬つきもしっかりしてきて頼もしさを感じました。』

(5ヶ月児)『はらばいでおもちゃを見たり触ったりよく遊びました。いないないバーに笑顔もたくさん見せてくれました。』

(8ヶ月児)『コロッと寝返りをうって、はらばいになり手足をバタバタ飛行機のように動かして周りのものに興味津々です。』

(8ヶ月児)『抱っこして一緒にいました。ママと違うことを確認すると泣いてしまいました。日々成長しているんですね。』

(9ヶ月児)『鏡に興味を持ち映る私に気づいて、鏡越しに笑いかけて実際の私を見直して確認してました。』

『ハイハイがとても速くて一緒にハイハイして追いかけますが追いつきません!』

『意思がしっかりあって指差しして声を出して見つけたものを教えてくれました。指人形の入れ物をカバンのようにひじに下げてニコニコとお部屋中お出かけしているようです。』

『ベビーカーに乗りたいとアピール、お外へお散歩に行きました。道端のお花を摘んで楽しんでいて、花びらをとても小さくなるまで集中してちぎっていました。』

4歳 知識や創造性の発達

ごっこ遊びが進化して役になりきって想像して楽しむように。我慢する力も身に付き順番を待てるようになります。みんなでルールを守って遊ぶ楽しさを経験していきます。勝ち負けも経験し頑張る気持ちや、負ける悔しさから思いやりの気持ちを育んでいきます。

『元気によく動きたくさん遊びました。ボールや車、お料理遊びもしました。時々、『ママ、まだかな。』と恋しがって可愛いですね!』

2歳 言語能力の発達

1歳の時と同じようによく動いては吸収していた言葉があふれ出てくる時。新しい発見をするたびに『見てみて!』意思がしっかりと、言葉で表現します。同時に危険な事は伝えていく必要があります。

『大きな太鼓の歌に合わせてちゃんとリズムを取って叩いているのにびっくりしました。音楽が大好きですね、楽しそうに体を左右に振り歌ってくれました。』

『うさちゃんの大きなぬいぐるみで遊び、チュッヒマリ大笑い!ずっと繰り返して笑っていました。言葉はよくわからないけれど、たくさんおしゃべりしてくれるようになりました。』

『コンビナーに乗って、左手でハンドルを回して、右手でボタンを押して、両手を自由自在に器用に動かして遊んでいました。坂道も身のこなしが安定していて、ハイハイで登ったり歩いて登ったり冒險して得意そうな表情でした。』

『指先が器用で小さなミニカーの扉を自分で開けたり閉めたりしていました。お部屋の入口に行き、『かか(ママ)』と言っていました。健気にがんばって待っているのですね。』



生まれたばかりの赤ちゃんは泣くことで外の世界に働きかけ大人の反応を受け止めます。

『お腹がすいたよ～』『オムツがぬれたよ～』『さみしいよ～』『泣きたいや～』泣くことで伝える欲求のキャッチボールは存在を認められた実感となり、その安心感は発達の基盤になります。見えるようになって自分の手に気づき思う所に動かせるようになり、寝返り・ハイハイ……めざましい発達に伴って遊びの世界も広がります。

生まれたばかりの赤ちゃんは泣くことで外の世界に働きかけ大人の反応を受け止めます。

『お腹がすいたよ～』『オムツ